



あいさつ

北本市小中一貫教育推進校「かば桜学園」
北本市立西中学校 校長 森田 浩幸

本年度、鳩山町立鳩山中学校より着任いたしました校長の森田浩幸（もりた ひろゆき）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本校は、市の西部に位置し、校区内には日本五大桜の一つであり、国の天然記念物にも指定されている「蒲桜（かばざくら）」がある自然豊かな環境にあります。昭和53年の開校以来、地域の方々の温かいご支援をいただきながら、49年目を迎えました。

令和8年度の西中学校は、30名の新入生を迎え、全校生徒96名（第1学年1学級、第2学年1学級、第3学年2学級、はばたき学級3学級）、教職員数25名でスタートいたしました。小規模校ではありますが、その分一人ひとりに目が届く温かさを大切に、全教職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

「学校に来ることが楽しい」と思える学校を目指して

私の最大の目標は、「北本市立西中学校を明るく楽しい学校にする」ことです。生徒全員が「学校が楽しい」と感じ、笑顔で登校してほしいと考えています。そのために、以下の柱を大切にしていきます。

1 「いじめは絶対に許さない」という強い決意

安心・安全な学校生活の土台は、互いを尊重し合う心です。「いじめは絶対に許さない」という思いを、生徒・教職員・保護者・地域が一つになって共有し、不安や悩みがあるときに「一人で抱え込まない」環境づくりを徹底します。

2 学校は「失敗する場」であり、「挑戦する場」である

今の子供たちは、周りの目を気にし、失敗を恐れる傾向があります。しかし、学校とは本来、たくさん失敗をしながらそこから学び、大きく成長する場所です。

今年度、本校では「Trial & Error（トライアル&エラー） ドンマイが響く西中」というキャッチフレーズを掲げました。失敗を恐れずにやりたいことに挑戦し、たとえ間違えても仲間が「ドンマイ！」と背中を押してくれる。そんな温かく活力ある学校を創り上げます。

伝統ある「三共の精神」を継承しつつ、生徒たちが自ら人生を拓き、人として大きく成長していけるよう、全力で邁進してまいります。

地域、保護者の皆様、今年度も元気で素直な西中生の成長を、共に温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

自ら人生を拓く：北本市立西中学校の教育ビジョン

